# ふるさと光の会だより

ふるさと光市
新市誕生10周年
記念特別号

第13号
平成27年2月

発　行　ふるさと光の会事務局

連絡先　〒743-8501 光市中央六丁目1-1　光市企画調整課企画係
TEL　0833-72-1400（代表）　FAX　0833-72-1436
E-mail　kikaku@city.hikari.lg.jp

## 第8回 総会・交流会を盛大に開催！

### やっぱりふるさとは私たちの原点

『東京都港区芝の地に〝リトル光市誕生〟！』

平成26年7月4日(金)、市川市長のお言葉を皮切りに、第8回総会・交流会がスタートしました。新しく会場となった東京グランドホテルには、ふるさと光市を縁とする74人が参加し、旧友との再会や新しい出会いを祝いながら、約700分の1の、小さくても温かさは変わらないリトル光市が誕生しました。

議事では、会の取組方針や予算のほかに、役員改選について、会員相互の交流促進や後進への支援、Uターンの促進など、引き続き、本会の目的を果たし、ふるさとを継続して盛り上げていくため、現行体制の維持が提案され、全会一致で承認されました。

また、「10年の歩みと引き継がれている文化」をテーマに、光市の10年の歩みと、若手市職員が映像に出演し、地域の芸能や文化の今を紹介してくれました。

『何年ぶりでしょう　バスに揺られて　ひとり訪ねた　ふるさとの海　白い砂浜　松林　水平線に　夏の雲』

何の歌かお分かりですか？

そう、光市出身で井の頭公園の歌姫、あさみちゆきんの『室積海岸』ですね。交流会では、中原会長がこの歌の歌詞を紹介し、『ふるさとの情景を思い出す。このふるさとを縁とした交流の輪をさらに大きく広げ、会が盛り上がることを願っている』とあいさつ。アトラクションでは、ギター一本で4曲を熱唱されたあさみさんの生ライブをはじめ、新市誕生10周年を記念したふるさとの産品が当たるお楽しみ抽選会が行われ、司会でアナウンサーの徳山ひかりさん(監事)による当選者を直撃！ふるさとの思い出インタビューは、大きな笑いの渦と郷愁の念が交差する楽しくも懐かしいひと時となりました。最後は、恒例の参加者全員による「故郷」の大合唱と、近藤顧問による手締めでお開きとなりました。10～80歳代までが集い、世代を問わない交流ができることがこの会の魅力。

何歳になっても、やっぱりふるさとは私たちの原点であることを実感させてくれました。

### ～交流会フォトグラフ～

抽選に当選の幸運な方々
ふるさとの思い出は様々

熱唱するあさみさん
歌声が心に染みます

心を込めて歌います
ふ～る～さ～と～♪

### 役　員　一　覧

| 役職 | 氏名 | 備考 |
|---|---|---|
| 会長 | 中原　靖生 | 再任 |
| 副会長 | 福田　勝洋 | 〃 |
| | 石川　幸恵 | 〃 |
| | 藤井　政道 | 〃 |
| 監事 | 金子　和男 | 〃 |
| | 徳山　ひかり | 〃 |
| 顧問 | 西崎　好一 | 〃 |
| | 近藤　克彦 | 〃 |
| | 伊藤　博雅 | 〃 |
| | 橋本　倫啓 | 〃 |
| 事務局長 | 髙山　信夫 | 〃 |

**引き続き、よろしくお願いいたします**

# ふるさとだより

ふるさとの話題をお届けします

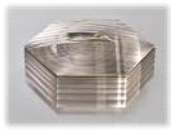
## 光市に人間国宝誕生

平成26年10月23日、市内に在住の山本晃さんが、彫金の分野において国の重要無形文化財いわゆる人間国宝に認定されました。また、光市では、この御功績をわがまちの誇りとして讃え「**光市ふるさと栄誉市民**」の称号を贈呈されました。

山本さんの代表的な技法は〝切嵌象嵌（きりばめぞうがん）〟と〝接合せ（はぎあわせ）〟というものですが、ほぼ独学で自身の作風を築いてこられました。この栄誉をお祝いし、日本が誇る匠の技を鑑賞するため、文化センターにおいて作品展が開催されます。山本さんが創り出す約50点の詩情の世界が皆さんを魅了することでしょう。

山本 晃（やまもと あきら）さん

なんと観覧料無料！見に行かんにゃ損じゃね♪



菓子器「閑雅（かんが）」

## ゆーぱーく光 20万人達成！

「ゆーぱーく」。オープンから2年1ヶ月で来館20万人を達成しました。塩化物泉の湯は、よく温まり、筋肉痛や疲労回復にも効果があるようで、大浴場（岩風呂、洋風呂）・家族風呂・サウナ・休憩室など充実した設備、新鮮な野菜など地場産品を購入できる売店、おもてなし溢れるスタッフ対応も評判。市外からの入浴は大人610円。家族風呂も1時間1020円とリーズナブル。老若男女が足繁く通う、島田川のほとりに湧く癒しの湯に、心も体も温まるホッとスポット いっぺん入ってみんかね。

## ねんりんピックが山口県にやってくる！

～ おいでませ！　元気な笑顔　ゆめ舞台 ～

この秋、60歳以上の方を中心にあらゆる世代の人たちが楽しみ、交流を深めることができるスポーツと文化の祭典が山口県にやってきます。光市では、10月18日に総合体育館でダンススポーツ競技が行われ、全国からダンスの愛好家、約630人が集結。その熟練の技を競われるようです。

そして、この祭典の見どころはもう一つ。厚労省主催とあって、普段後回しになりがちな〝健康〟について考えることができるんです。健康測定・体力測定・健康相談など、この機会にぜひ体験してみませんか？お鍋やドリンクなど、美味しい嬉しい「お・も・て・な・し」もありそうですよ♪

10月のリハ大会も大盛況！

## 光総合病院の移転新築が正式に決まりました

昭和26年に開設された光総合病院（旧光市民病院）の、新天地への移転が、市議会の議決を受け、正式に決まりました。移転先は、光駅の北側、旧ひかりソフトパークの一番奥の敷地。最古の北棟は今年で46歳になり、雨漏りや耐震性が無いなど老朽化が進んでいます。光市民の命の砦として、今も昔も変わらぬ安心の拠点は、平成31年度、新機能を身にまとい、急性期医療の核として力強く生まれ変わります。出来ることならお世話になりたくない場所ですが、完成が楽しみですね。

移転先の敷地　広いです…

## 新しい学校給食センター絶賛稼働中！

消防署の隣に完成した新しい学校給食センターが９月から稼動し、子どもたちの食を通した健やかな心と体を育む施設として日々、美味しくて安全・安心、愛情たっぷりの給食を届けています。センターには全国でも珍しい生地から作るパン製造設備をはじめ、完全ドライシステムやアレルギー対応室など、最新設備も充実。世代によって思い出様々なふるさとの給食は日本一の給食を目指して大きく進化を遂げています。

## 全国自然敬愛サミット（8月21日 於 市民ホール）

日本の森・滝・渚全国協議会と光市が主催する自然敬愛の精神を広める全国サミットが、自然敬愛都市宣言のまち光市で開かれました。陸前高田市の戸羽太市長による講演や、光市生まれの高田松原応援ソング「高田松原再び」の大合唱により、自然への感謝と敬いの心を再認識する会となりました。

森滝渚　検索

## 「ひかりの水」「伊藤公」夢のコラボ

豊かな自然の恩恵を受けた良質な「ひかりの水」ペットボトルのラベルを「郷土の偉人である伊藤博文公特別バージョン」として、６千本製造されました。ラベルのデザインは、市内中学校に通学する生徒さんが考えたもので、10周年記念行事を中心に配布し、皆さんから大好評の様子。飲めば思わず『うまい！』が出るふるさとの味です。

こっちの水は…

## 10年間の想いが詰まった花火　夜空を染める

６千発（過去最高）の花火が室積御手洗湾の夜空を虹色に染めました。仕掛け花火や水中花火のほか、初登場のミュージック花火などで会場は大きな歓声に包まれました。関係者はじめ４万５千人の観客一人ひとりの10年間の様々な想いを海風に乗せて、ふるさとの花火は見る人の心にいつまでも響いています。

## 光市伝統文化芸能祭

市内に古くから伝わる伝統芸能の保存に取り組んでいる、周防猿まわしの会、島田人形浄瑠璃保存会、石城太鼓保存会、光太鼓保存会、室積木遣り太鼓保存会、周坊もちつき保存会の６団体が一堂に会し「光市伝統文化芸能祭」が開催されました。初の試みに会場は大盛り上がり！大切なふるさとの伝統いつまでも続け!!

～根付く伝統芸能を後世へ～

笑顔いっぱい 光り輝き 10周年 輝き続けて 未来へ

新市誕生10周年のお祝い

HIKARI

## 伊藤公に続け!!ひかり"夢大使" ロンドンへ

市内各中学校の代表の『ひかり"夢大使"』６人は、市川市長を団長に８月４～11日までロンドンに滞在し、長州ファイブの足跡を辿るとともに、日本大使館やロンドン市庁舎の訪問、ロンドン大学での現地の若者との交流や英語での光市の取組発表など、充実した８日間を過ごしたようです。グローバルな視点で地域貢献できる若者が光の地から世界に羽ばたくことを願っています。

## 光の恵み料理コンテスト

### ～食育グランプリ～

光市の自然が育む豊かな食材を使った次世代に伝えたいバランス Come Come（カムカム）レシピのコンテストが行われ、『あげで揚げちゃったフライ！』（写真）がグランプリを受賞！ふるさとは「食」を通した"おいしい"笑顔が広がっています。ぜひ、今日の一品にいかがですか？

光の恵み料理　検索

おいしいレシピはここ↑

## 記念式典

*「光」、私たちのまち「光市」。この誰もが憧れ、誇りに思う光の名を改めて胸に刻み、その名を栄誉として…*

10月４日、約700人の参加者のもと、「新市誕生10周年記念式典」が挙行され、私たちのふるさと光市は、新たな一歩を踏み出しました。この中では、新市誕生後のまちづくりにご尽力いただいた方々への表彰をはじめ、ひかり"夢大使"の未来へのメッセージ発表など、厳粛な中にも、未来への夢や希望があふれる式典でした。

ふるさとと光の会からは中原会長の代理として髙山事務局長が参加しました。

まちだけでなく私たちも、「光」の名のごとく、何歳になっても光輝き続けたいですね。

# 会員のひろば

第８回総会・交流会の出欠返信はがきで、会員の皆様から「ふるさとの10年、あなたの10年」をテーマにメッセージをいただきました。その中から、一部をご紹介させていただきます。なお、紙面の都合上、省略・抜粋して掲載しています。

○昨年２月に大腸がんの手術をしました。35日入院しましたが、現在は元気になり、入院前と同等に酒が飲めるようになったのはうれしいかぎりです。
（埼玉県八潮市）

○10年間で時代は大きく変わりました。SNSやスマートフォンの普及により個が世界中とコンタクトがとれる時代に。ぜひ10周年を機に光市の素晴らしさを世界中の方に知ってもらえればと思います。
（東京都渋谷区）

○昨年より帰省の機会が増えています。故郷虹ヶ浜の白砂青松、美しい景観が変わらないのが嬉しい限りです。
（神奈川県座間市）

○〈ふるさとの10年〉一人で住んでいた弟が病気になり東京に引っ越し、家も処分した。ふるさとには父の墓だけが残った。
〈私の10年〉定年退職後の様々な地域活動が高じて市議会議員に。現在２期目で忙しい毎日を送っている。
（千葉県印西市）

○年とともにふるさと光でよく遊びよく学んだことが今の自分のペースになっているんだなと想い起こされます。この10周年を機にふるさと光の発信力が強化され、我々にふるさとの健在ぶりをアピールしていただくことを期待します。
（東京都中野区）

○個人的には、会社の出向・転籍、家庭では３番目の子供が転職、愛犬の死、二世帯住宅の完成、お墓を建てた。とにかく、あっという間の10年でした。（千葉県君津市）

○時折光を訪れて道路の広さ、周りの変わり方に驚いています。田んぼの道を通学していた自分をなつかしく想い出しました。海や山、人も情も変わらず、良いふるあとです。
（神奈川県川崎市）

○今年70歳、定年退職後大病もいたしましたが、体力回復を目的に始めた農業が今の生きがいとなり、７反の畑で大豆、野菜生産農家となりました。残された人生が限られていますが、何が残せるかが課題です。
（神奈川県相模原市）

○移ろう時の流れにふるさとの友との交流は疎遠になりがちですが、古里を思う心は深まるばかりです。
（東京都町田市）

○毎年一度は帰光し、光の空気を吸っています。光駅に着いた時、感じる事、それは汽車とホームとの段差です。バリアフリー化が進む今日、足元をしっかり確認しないと危ない…変わらぬ急な階段をわたり、あー帰ってきたんだと感じています。
（東京都小平市）

○４世代４世帯11名の大家族での楽しい生活を過ごせるようになりました。
（東京都三鷹市）

## おかえりなさい！Uターン者の声

福田勝洋（ふくだかつひろ）さん
ペンネーム 室積 光 さん

会員

昨年十月から光市で生活しています。都内には主催する劇団「東京地下鉄劇場」だけを残し、住民票も移しました。光高校卒業以来、四十年ぶりに光市民です。

仕事の方はメールのやりとりだけで何ら支障はなく、一日の過ごし方は東京に住んでいた頃とほぼ変わりありません。

経済的には世田谷の家賃分で一か月暮らせている印象があります。東京でも車での移動が多かったのですが、こちらに帰って燃費が二倍向上し、どこに行っても駐車料金はほぼゼロ。何をするにしても安くすんでいます。

岩国錦帯橋空港ができたおかげで、急用の場合は日帰りで上京できますし、東京での生活に戻る可能性はあるものの、今のところ問題ありません。高校時代の悪友たちとのつきあいも復活しました。

晴れた日の夕方、室積海水浴場の浜辺で沈む夕日を眺めていると、帰ってよかったとしみじみ感じます。

# 中原会長ごあいさつ

～ふるさとの新市誕生10周年に寄せて～

ふるさと光の会
中原靖生（なかはらやすお）会長

ふるさとを愛し、発展を祈る光市出身者や所縁のあるものが集い会員相互の交流促進、後進への支援、Ｕターン促進や光市の発展に寄与することを目的として設立された「ふるさと光の会」も、早いもので、昨年は第８回総会・交流会を開催するに至りました。皆様方が日頃から培っておられるふるさとを縁とする固い絆の賜物であると、心から感謝を申し上げます。また、当総会では併せて現行の役員体制の再任が承認されました。引き続き、会員の皆様とともに、関東の地からふるさとを盛り上げるお手伝いができればと考えております。

さらに、昨年は、光市が新市誕生10周年という記念すべき年でもありました。これを機に、尚一層、光市と連携を密にして、10周年の節目を新たな出発点とする光市への支援、提言、ＰＲ、新会員の勧誘など、自主的な運営と活性化を図っていきたいと思っております。風光明媚、温暖で心温まる我がふるさと光を想う、皆様の更なる発展とご健康を心からお祈り申し上げます。

## ホットタイム 内閣総理大臣の心

Genuine feelings of the Prime Minister

～国を背負う孤高の指揮官～

吉田松陰の妹「杉文」を主人公としたＮＨＫの大河ドラマ「花燃ゆ」がスタート。その中では劇団ひとりさん演じる光市出身の初代内閣総理大臣伊藤博文公が出演されます。伊藤公は“人たらし”と言われ、人の心を掴むことに長けていたと言われています。

７月に安倍総理大臣が伊藤公資料館に書を寄贈されましたが、そこには「樂在人和」すなわち“楽しみは人の和に在り”と記されています。

連日のように国の行く末を左右する決断を迫られる総理大臣の心に、ふと想いを馳せると、その重圧と孤独感にはいかばかりか。今も昔も孤独な総理大臣が“人”を大切にしながら、人の和を、国を動かす原動力にしていることは変わらないですね。

会報カラー化記念 シリーズ

# 地元の風景

## 第３回『光井地区』

今 思い出写真館 昔

市役所から山手に登った、野原と小さな山だった場所は、消防署(手前)と新給食センター(奥)が隣接して建つ公共的スポットに変わりました。市内各所につながるこの交差点は、消防車や救急車、給食配送車が行き来するのに最適な場所。消防署の中には、県内でも珍しい地震体験ができる防災センターがあり、安全・安心の砦となっています。子どもたちの食の安全・安心の砦と並んで市民の暮らしに身近なエリアとなりました。

今も残る風景①

聖光高校の表門。生徒がよくこの坂道でトレーニングに励んでいる姿を見かけます。サッカーや陸上など、この坂で鍛えた!?脚力が全国の舞台で活躍しているようですね。

今も残る風景②

光高校の裏坂道。自転車通学の生徒には何度往復したか数え切れない思い出の出入り口。始業間際、ここを駆け上がった人も多いのでは!?今は海抜表示板(26.1m)が設置されています。

変わりゆく風景①

光市の大動脈、国道 188 号線の電線地中化工事。景観の向上や災害に強いなどのメリットがあるようです。安全・安心な生活基盤の整備と美しい街並みづくりが着々と進んでいます。

変わりゆく風景②

光井小学校の裏入り口周辺です。昔は田んぼだったこのあたりにも家が建ち、道も整備され、歩道もできました。毎朝変わらない子どもたちの大きな挨拶が響き渡っています。

# ふるさと光応援寄附金
## で光市を応援しよう！

What is“ふるさと光応援寄附金”？？
ふるさと光市を応援したいという想いを寄附金（ふるさと納税）という形で届ける制度です。

**●寄附の活用方法は？**

①「おっぱい都市宣言」
の理念を踏まえた少子化対策

②「自然敬愛都市宣言」
の理念を踏まえた環境保全活動

③「安全・安心都市宣言」
の理念を踏まえたまちづくり

などからお選びいただけます。

**●寄附をするメリットは？**

寄附をされますと、現在お住まいの自治体の住民税などから一定の控除が受けられます。寄附金の使途はあらかじめご指定いただけますので、寄附をとおしてまちづくりに参加することができます。

**●お問合せ・お申込み**

光市役所企画調整課企画係
☎0833-72-1400（代表）

手続きは簡単！
まずはご連絡を！

光市　寄附金　検索

**●こんなことに使われています！**

**～防災用備品(発電機)の購入～**

近年、異常気象が頻発し、未曾有の自然災害が、「いつ・どこで・どのように」襲って来るのか予想できなくなっています。「安全・安心都市宣言」を掲げるふるさと光市では、市民の生命と財産を守るため、こうした災害への着実な備えを、ハードとソフトの両面から進めています。購入された発電機は避難所での応急電源として、避難者に安心を届けるために活用されるようです。

備えあれば憂い無し！

## ふるさとにあなたの想い言うちょこう

詠み人知らず

地方創生の動きが加速する中、光市では、新たなまちづくりに向けた計画づくりに取り掛かるようです。

人口減少社会の中、私たちのふるさとがいつまでも誇れるふるさとであり続けるために、皆さんお一人お一人の想いをぜひ届けてみませんか？

**・光市のここが好きっちゃ**
**・もうちいとこうして欲しい！**
**・本当は光市に帰りたいんよ**
**・今住んでいるところと光市**
**・私が市長なら…一押し政策！**
**など**

あなたから見た光市について感じておられること、気づき、政策提言など何でもOK！どしどしお寄せください。ご意見を真摯に受け止め、良いところを伸ばし、直すべきところは改善していくことが、まちの魅力を高めることにつながります。

この際、市の企画調整課に意見・提言を言うちょこういね！

◎ご意見・ご提言は…　（市企画調整課）
✉ kikaku@city.hikari.lg.jp　☎ 0833-72-1400（内線 212）

*ふるさと光　関東交流マップ*

## おいでーね 私んところ 情報をください！

ふるさと光関東交流マップ「おいでーね私んところ」は、光市出身者や所縁のある方が関東地域で経営する会社やお店などの情報を掲載し、ふるさと光を縁とする大きな交流の輪を広げるために作成しています。現在、マップを更新するために情報を集めています。些細な情報でも OK！ぜひお寄せください。

●現在の交流マップ

光市　おいでーね　検索

## 光の花物語 梅まつり

2月14日から3月8日まで、菅原道真公ゆかりの冠天満宮に隣接する『冠山総合公園 梅の里』において、第28回梅まつりが開催されます。赤や白、薄紅の梅の花が咲き誇り、梅の香に包まれます。ライブや芸能、スタンプラリー、優雅なお茶席など、各種イベントが盛りだくさん！

なんと初日と最終日の2回、盛大な〝もちまき〟もあるようです。

こりゃ行かんと！この機会に、ぜひふるさとに帰って来んさい！

“うみ”と“うめ”の絶景コントラスト